



平成24年度・議会質問

新春特大号である「わかば31号」では、平成24年度の活動の総括として、一年間の議会本会議での質問項目をまとめてみました。小さな声にもしっかりと耳を傾け、その声を実現するよう彦根市を鳥瞰する鳥の目と、地域の隅々までに目を配る蟻の目を大切に、彦根市がもっと元気に、生き生きと輝くまちになることを願って、当局の考えを質し、また、提案・提言を行って来ました。

2月議会

1・人口減少社会からの脱却を目指して、彦根の人口増を図るために打つべき方は

- (1)人口減少社会の原因の分析からの考察
 - ①今後の人口推移の見通し
 - ②人口減少を止めるためには、何が必要か
- (2)若年層の定住を語る方策について
 - ①雇用の創出と確保についての見解は
 - ②旧市街地活性化対策として空き家の活用で住む場所の確保を
 - ③市内大学生が彦根に留まるための工夫を
- (3)婚活支援と彦根婚のメリットの発信を
 - ①まち起こしとして商店街を巻き込んだ婚活事業や各種団体イベントに対する側面支援を
 - ②企業や団体への婚活事業への働き掛けは行ったのか
 - ③「彦根婚」の優遇措置は
- (4)安心して子どもを産み、育てられる環境整備について
 - ①母親の就労支援として保育の場や機会の拡充についての見解は
 - ②学校と地域が連携して、子どもを育てる仕組みの構築についての見解は
- (5)誇りの持てる風格のあるまち・彦根のために
 - ①彦根の素敵をもっと発信すべき
 - ②子ども達への「ふるさと学習」の拡充を
- (6)高齢者の生き生き健康長寿のために
 - ①高齢者の生き甲斐の場と機会を
 - ②「健康お祝い金制度」の創設に対する見解は
 - ③市民が利用できる「食のセンター」構想についての見解は
- (7)被災地支援の一環として、受け入れ態勢の提案
 - ①一時的な避難場所としてではなく、定住していただくための受け入れ態勢を整えては



避難場所



5月議会

1・福祉のまち構築のために「誰にも優しいまち・彦根」を目指して

- (1)情報の共有化の必要性について
 - ①市内へ転入転出される住民の情報開示について
 - ②情報の提供に同意されない方の割合と、その個人情報の管理は
 - ③自治会で情報を共有化することの必要性に対する見解は
 - ④情報を共有化することの必要性に対する見解は
- (2)災害時要援護者制度の運用について
 - ①制度が目指すものは何か
 - ②登録システムの説明は充分であるのか
 - ③情報はどのように共有されているのか
- (3)福祉委員制度について
 - ①民生委員児童委員との兼ね合い、連携についての考えは
 - ②今後、学区社会福祉協議会との連携により、拡大すべきと考えるが見解は
- (4)誰にも優しい彦根であるための施策についての疑問や提言
 - ①バリアフリーマップの充実と開発をすべきと考えるが見解は
 - ②「障害者に野菜意施設・店舗」シールを作っては
 - ③障害者優先駐車スペースを活用する障害者マークの入手方法に問題はないのか
 - ④障害者雇用の実情と、今後拡大のための啓発は



2・彦根の宝を守り、磨いて、活用するために

- (1)ヴォーリス北館の現状と今後について
 - ①市内に残っている数少ないヴォーリス建築として北館をどのように評価するのか
 - ②屋根の破損した北館の現状についての見解は
 - ③今後の方向性は
- (2)ヴォーリス南館の今後の方向性について
 - ①現在の活用状況についての認識は
 - ②現在地からの移転の計画はあるのか
- (3)彦根城内濠の屋形舟の評価と、今後の方向性について
 - ①乗船客5万人に対する評価から、彦根の観光への寄与に関する見解は



9月議会

1・彦根市役所本庁舎の耐震補強工事について

- (1)耐震改修基本計画の概要と工事に係る実施設計について
 - ①耐震改修基本計画の概要について
 - ②耐震補強工事実施設計について
 - ③工事の工程について
- (2)耐震化と併せて、省エネ化や機能・効率アップ化も図るべき
 - ①省エネルギー対策や機能・効率アップ対策も実施設計に盛り込んで
- (3)工事期間中の仮庁舎となる物件について
 - ①取得の経緯は
 - ②本庁舎に隣接する滋賀県湖東合同庁舎についての協議はなかったのか
 - ③仕様の際しての改修費用は
 - ④本庁舎改修後の仮庁舎の活用目処は

2・公園長寿命化計画に係る公園整備について

- (1)公園長寿命化計画の対象となる公園について
 - ①公園長寿命化計画の概要は
 - ②対象となる公園の条件は
- (2)金亀公園の整備について
 - ①エントランス広場の抜本的改修の目処は
 - ②わんぱく広場の遊具の撤去と、撤去後の公園計画は
- (3)千鳥ヶ丘公園一帯の整備について
 - ①千鳥ヶ丘公園一帯の豊かな自然の対する見解は
 - ②遊歩道の整備や千鳥遊園の整備、案内板の設置についての考えは
 - ③年次計画を策定して整備すべきと考えるが、見解は



3・地域医療支援センター整備に伴う福祉保健センターの存在と連携について

- (1)福祉保健センターの現状と今後について
 - ①移転予定の健康推進課と福祉保健センターとの連携が必要では
 - ②福祉保健センター1階・3階部分を含めて、今後の活用の方向性は
 - ③福祉保健センター敷地内にあのかみ車庫の現状に対する見解と今後について

12月議会

1・公民館を地域の核施設として活用するために

- (1)公民館等の指定管理制度の導入について
 - ①指定管理制度導入後の中地区公民館の評価について
 - ②指定管理制度導入のネックとなることは
 - ③他の公民館での導入の可能性は
 - ④申請手続きの煩雑さに対する見解は
 - ⑤受け皿となる地域団体育成支援をすべきでは
 - ⑥地域の実情にあった公民館の運営で地域の活性化を
- (2)身近な公民館・集会所・自治会館の活用のために支援について
 - ①子ども達の「おかえりなさい」の施設として
 - ②高齢者と子ども達の交流の場として
 - ③地域の絆を結ぶ施設として活用するための側面支援を

2・彦根のごみ事情と、その対応・対策について

- (1)分別の徹底と、リサイクルの推進について
 - ①分別変更に伴うごみの減量化は図れたのか
 - ②容器プラスチックごみの分別は徹底しているのか
 - ③容器プラステックを高品質のリサイクル原料とするためには
- (2)産官学の共同で、ごみを資源にする取組の推進を
 - ①滋賀県立大学廃棄物バスターズの取組に対する見解は
 - ②プラントの材料となる硬質プラスチックごみの収集の協力は
 - ③環境と福祉をつなぐ「HANA-WA」プロジェクトに対する評価は
 - ④公共施設等でのプラント設置協力に対する見解は

3・市長の通信簿

- (1)獅山市長、四年間の総括として
 - ①四年間で実施、実現したことは
 - ②四年間に積み残しの今後の展望は
 - ③対・嘉田知事との関係についての見解は
 - ④ずばり、次期市長選挙への出馬は



平成24年度を振り返ると・・・

1月 平田中区(多目的広場周辺)樹木伐採
平田川堰堤の抜本的改修整備

2月 平田西区の道路陥没箇所の応急的補修
平田北区交差点の道路陥没箇所の応急的補修

3月 千鳥ヶ丘公園内に補修用の土砂搬入

4月 平田中区交差点の側溝改修
岡町母子寮跡地の整備
ヴォーリス北館の屋根部分の応急的補修
平田川右岸の補修

5月 平田中区道路路肩改修
千鳥の雨壺山への登り口の安全対策6

6月 岡町神宮踏切横の除草作業

7月 平田川への転落防止柵設置
西平田カーブミラー補修

8月 多賀～野田山間の林道のグレーチング盗難を所管へ通告

9月 県立高校再編計画の見直しを知事教育長の陳情

10月 中央中正面の横断歩道更新
金亀公園エントランス広場の抜本的改修着手

11月 旧港湾一帯の水草刈り取り作業実施
駅前お城通りの横断歩道反射板の表示
夢京橋の「彦根からた道」の表示周辺の樹木の剪定

12月 10月には、平田中区一ツ屋の道路改修決算特別委員として、平成22年度の決算審査

11月 県河川砂防課へ平田川改修の早期実施と、区間延長要望活動
西平田・緑ヶ丘公園内の老朽した遊具の撤去

12月 中地区公民館前の通学路の歩道新設

